

(要領様式第 1 号)

長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する条例に基づく公表

長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する条例（平成22年条例第66号。以下「条例」という。）に基づき次のとおり公表し、関係図書を縦覧に供します。

令和 8 年 9 月 1 日

長野市長 萩原健司

1 公表する内容及び縦覧する関係図書

根 拠 条 項	内 容 及 び 関 係 図 書	公表及び縦覧するもの（○を付す）
(1) 条例第50条第1項	事業計画概要書	
(2) 条例第54条第2項 (第54条第6項含む)	事業計画概要説明会終了報告書 (勧告に基づくものを含む)	
(3) 条例第56条第1項	事業計画書	○
(4) 条例第59条第4項	見解書及び意見書（写）	
(5) 条例第64条第2項	最終見解書	
(6) 条例第66条第2項	事業計画廃止届出書	

2 公表する事項

事 項		内 容(該当する項のみに記載する)
条 例 第 50 54 56 59 64 66 条	(1) 氏名及び住所 (法人にあっては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)	長野市篠ノ井布施五明 488番地 8 株式会社グリーン・ハーモニック 代表取締役 原田信治
	(2) 廃棄物の処理施設の設置の場所	長野市合戦場 3 丁目 35 番
	(3) 廃棄物の処理施設の種類	産業廃棄物収集運搬業積替保管施設
	(4) 処理を行う廃棄物の種類	汚泥（無機性のものに限り、石綿含有産業廃棄物を除く。）、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず類（以上いずれも、特別管理産業廃棄物であるものを除く。） 燃え殻、紙くず、木くず、繊維くず、がれき類（以上いずれも、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）

		廃プラスチック類、ガラスくず類、がれき類は石綿含有産業廃棄物を含む。 汚泥、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず類は水銀使用製品産業廃棄物を含む。	
	(5) 廃棄物の処理施設の処理能力	積替保管施設の面積 13.05m ² 保管量 2.2m ³	
	(6) 変更の概要(変更許可等の場合)	変更後	変更前
条例第56条59条64条	(11) 対象周辺地域の範囲	篠ノ井中央合戦場区、篠ノ井東福寺小森区 (保管施設がある事業所敷地の中心から概ね半径65mの区域)	
	(12) 対象関係住民の範囲	周辺地域内の住民、周辺地域内に事務所もしくは事業場を有する者、周辺地域で農業を営む者	
	(13) 事業計画書(見解書及び意見書の写し、最終見解書)の閲覧場所、期間及び日時	縦覧場所：長野市合戦場3丁目35番 株式会社グリーン・ハーモニック 縦覧期間：令和8年9月2日(水)から 事業計画協議終了まで 縦覧時間：午前9時00分から午後3時00分まで (土曜、日曜、祝祭日を除く。)	
	(14) 対象関係住民に対する事業計画説明会の開催日時及び場所	令和8年9月25日(金) 午後6時00分 長野市合戦場3丁目35番 株式会社グリーン・ハーモニック 事務所	
関係図書の縦覧	縦覧に供する場所	長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市役所第二庁舎3階 環境部廃棄物対策課	
	縦覧期間	令和8年9月2日(水)から事業計画協議終了まで	
	縦覧時間	開庁日の午前9時00分から午後4時30分まで	

3 提出できる意見

今回提出できる意見	根拠	対象	意見できる内容	様式	期限及び提出先
	第51条	○第50条第2項の関係住民 ○事業計画概要書について生活環境保全上の見地から意見を有する者	○周辺地域の範囲 ○関係住民の範囲その根拠 ○関係住民に対する事業計画の概要に関する説明会の開催日時及び場所	19号	提出期限 令和 年 月 日 () 提出先

	第54条	○第53条第1項の対象関係住民	○事業計画概要説明 会終了報告書の内容	22号	提出期限 令和 年 月 日 () 提出先
○	第58条	○第53条第1項の対象関係住民 ○事業計画書について生活環境保全上の見地から意見を有する者	○事業計画について	24号	提出期限 令和8年10月26日 (月) 提出先 長野市篠ノ井布施五明 488番地8 株式会社グリーン・ハーモニック（意見書の写しを廃棄物対策課にも提出できます）
	第60条	○第53条第1項の対象関係住民 ○事業計画書について生活環境保全上の見地から意見を有する者	○見解書について	22号	提出期限 令和 年 月 日 () 提出先

* 「今回提出できる意見」に○印のあるものについて意見書の提出ができます。

注) 意見提出に当たっての留意事項

・ 条例第58条の規定に基づく意見書については、縦覧することを予定しております。
意見書を提出した方の住所（地番の部分に限る）、氏名及び電話番号は墨塗りのうえ縦覧されます。

・ 提出書類は、いずれも日本産業規格A列4番（折り込み可）とし、使用する言語は日本語とすること。

・ 提出方法は、持参又は郵送とすること。

なお、電子メール等に添付しての提出は、確実な受領が保証されたものではないため、認められない。